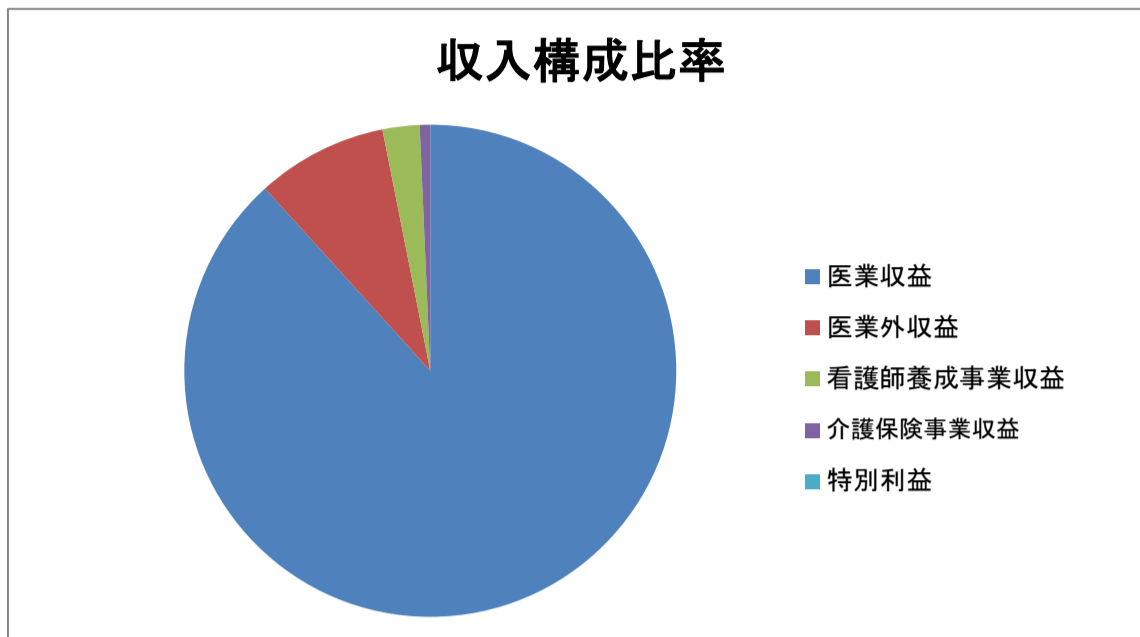


香取市東庄町病院組合立国保小見川総合病院事業会計

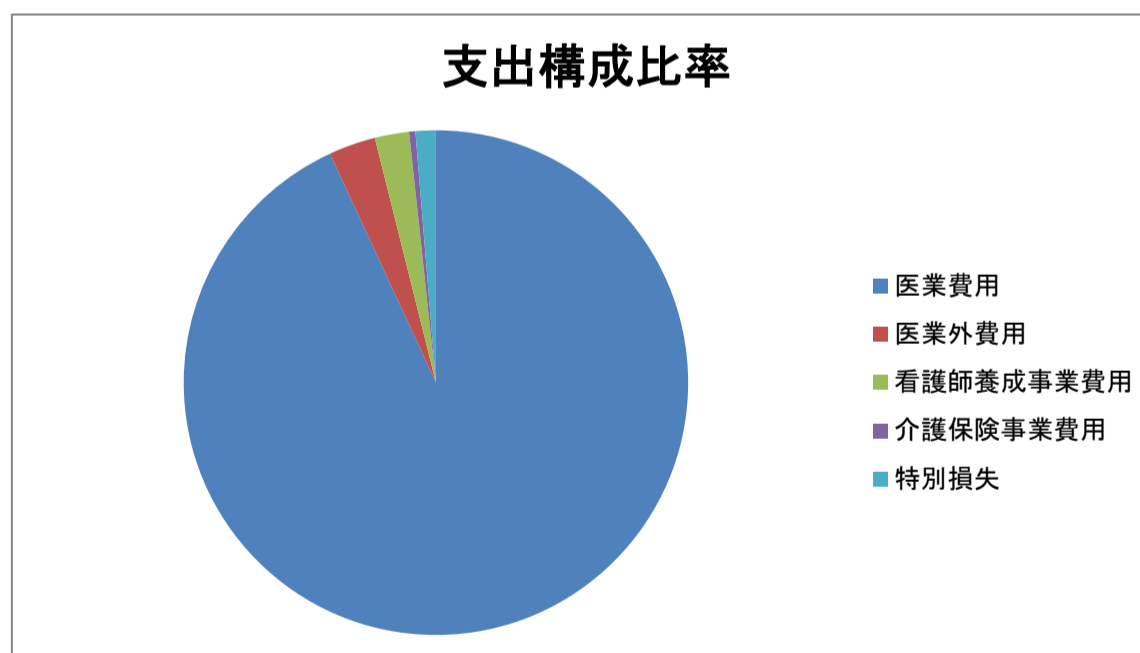
平成28年度決算状況



収入

(単位：円)

項目	決算額	構成比
医業収益	2,712,549,839	88.3%
医業外収益	264,493,506	8.6%
看護師養成事業収益	74,520,593	2.4%
介護保険事業収益	21,088,406	0.7%
特別利益	0	0.0%
<b>合計</b>	<b>3,072,652,344</b>	<b>100.0%</b>



支出

(単位：円)

項目	決算額	構成比
医業費用	3,015,803,520	93.1%
医業外費用	95,882,567	3.0%
看護師養成事業費用	72,678,985	2.2%
介護保険事業費用	14,214,959	0.4%
特別損失	40,531,863	1.3%
<b>合計</b>	<b>3,239,111,894</b>	<b>100.0%</b>

※各表の計数は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります

## 香取市東庄町病院組合立国保小見川総合病院の経営状況

平成28年度の組合立国保小見川総合病院の状況について、市民、町民の皆さんにお知らせいたします。

### ■業務の状況

平成28年度の患者数の状況は、入院延患者数が3万738人となり前年度に比較し42人増加し、1日平均の入院患者数は、0.3人増の84.2人となりました。

また、外来延患者数は、10万4,547人となり前年度に比較し2,034人増加し、1日平均の外来患者数は、430.2人となりました。

### ■決算の状況

平成28年度の病院総事業収支は、1億6,645万9,550円の純損失となりました。

収入における医業収益は、前年度に比較し4.6%減の27億1,254万9,839円となり、総事業収益では、5.2%減の30億7,265万2,344円となりました。

一方で、支出における医業費用は、前年度に比較し2.1%減の30億1,580万3,520円となり、総事業費用では、1.3%減の32億3,911万1,894円となりました。

収益では、入院患者数は前年度並みでしたが高額手術件数の減少や平均在院日数が延びたことなどにより診療単価が低下し入院収益が悪化しました。

また、費用では、薬品費や診療材料費などが減額している一方で、常勤医師の減少などに伴い非常勤医師を増員したことにより、給与費では賃金が増額した状況です。

### ■事業の状況

平成28年度の医療機器整備事業は、眼科用レーザー光凝固装置など老朽化した機器や神経機能検査装置、整形外科 PACS（モニタ診断システム）一式など診療機能向上のための機器を中心に整備しました。また、平成27年度に実施しました「国保小見川総合病院建設事業基本設計」に基づき、平成29年3月に新病院の実施設計が完了しました。